

▼アリドネパッチ [外]

【重要度】 【一般製剤名】ドネペジル Donepezil 【分類】アルツハイマー型認知症治療剤

【単位】▼27.5mg, ▼55mg/枚

【常用量】1日1回27.5mg

高度のアルツハイマー型認知症患者：4週以上経過後55mgに増量

【用法】1日1回（24hr毎貼り替え）背部，上腕部，胸部のいずれかに貼付

【透析患者への投与方法】常用量（1）

【保存期CKD患者への投与方法】常用量（1）

【特徴】ドネペジルの貼付剤。血中濃度の上昇が緩やかで、消化器症状の発現を抑制するための初期量設定がない。貼付部位異常には注意。医療従事者、家族などの管理のもとで使用する。

【主な副作用・毒性】QT延長，VT，VF，洞停止，徐脈，失神，心不全，消化性潰瘍，悪性症候群，横紋筋融解症，消化器症状，貼付部位異常など

【安全性に関する情報】中毒症状としてコリン性作用で，解毒剤はアトロピン硫酸塩水和物1～2mg静注（1）

【吸収】27.5mgは経口5mgのAUCに相当（1）

【F】

【tmax】貼付後24hrであるが，反復使用でさらに蓄積していく（1）

【代謝】

【排泄】

【t1/2】2週間程度で定常状態に到達（1）

【蛋白結合率】

【Vd】

【MW】

【透析性】

【O/W係数】

【肝障害患者への投与方法】

【小児CKD患者における報告】

【妊婦・授乳婦への投薬】

【主な臨床報告】

【更新日】20231014

※正確な情報を掲載するように努力していますが、その正確性、完全性、適切性についていかなる責任も負わず、いかなる保証もいたしません。本サイトは自己の責任で閲覧・利用することとし、それらを利用した結果、直接または間接的に生じた一切の問題について、当院でいかなる責任も負わないものとします。最新の情報については各薬剤の添付文書やインタビューフォーム等でご確認ください。

※本サイトに掲載の記事・写真などの無断転載・配信を禁じます。すべての内容は、日本国著作権法並びに国際条約により保護されています。